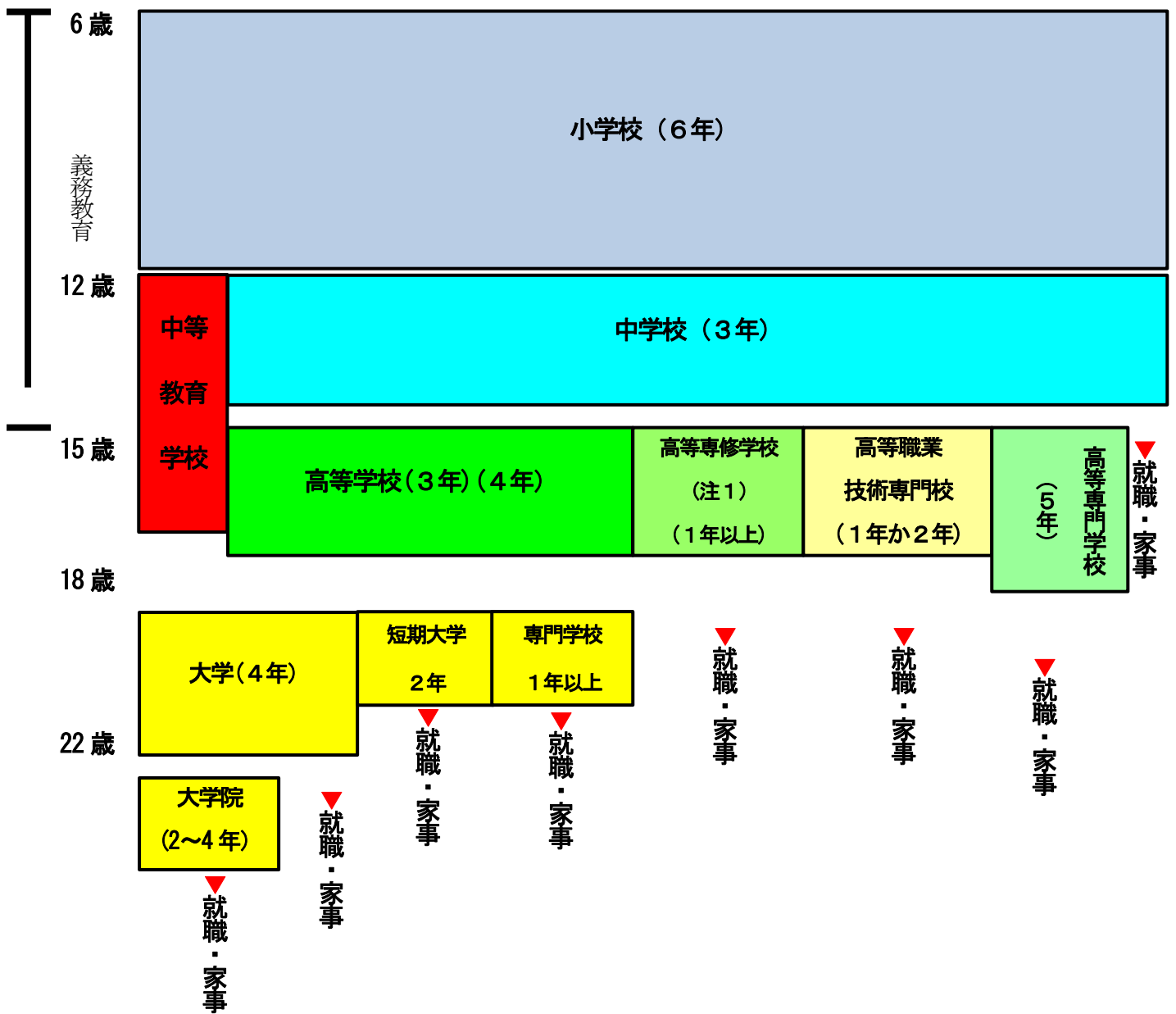




Top

児童生徒の皆さんへ

- 01 [日本の教育制度](#)
- 02 [小学校ってどんなところ？（学校生活編）](#)
- 03 [小学校ってどんなところ？（行事編）](#)
- 04 [中学校ってどんなところ？（学校生活編）](#)
- 05 [中学校ってどんなところ？（行事編）](#)
- 06 [高校ってどんなところ？](#)
- 07 [高校入試制度](#)
- 08 [学校で使ういろいろなもの・道具を紹介](#)
- 09 [外国人学校のリスト](#)
- 10 [学校・地域の日本語教室](#)
- 11 [仕事を紹介してくれるところ（ハローワーカー一覧）](#)
- 12 [仕事をするための専門的な知識や技術を教える学校（働くための技術を身につける）](#)



02 小学校ってどんなところ？（学校生活編） [TOP](#)

大阪の公立小学校では、次のような決まりがあります。学校ごとに違うこともありますので、あなたの通う学校の先生に聞いてください。

◆登校

1 通学路

安全に学校に行ったり帰ったりできるように、学校に行くときや帰るときに通る道が決められています。これを「通学路」と呼んでいます。なるべく危なくない道を学校が決めていますので、その道を通るようにしましょう。

2 通学の仕方

○集団登校

近くに住む子どもたちが1つのグループとなって一緒に学校へ行く方法です。

遅れないように集まる場所へ行くようにしましょう。

○個人登校

一人か、近くに住む子どもと一緒に学校へ行く方法です。

◆始業時刻（学校が始まる時間）

学校は午前8時25分から8時30分ぐらいに始まります。遅くとも10分くらい前に着くように学校に行きましょう。始業時刻までに学校に行かない場合は「遅刻」になります。遅刻するときや、病気などで休むときには、必ず学校に連絡をしてください。

◆学校にいる時間

授業の数や帰る時間は曜日や学年によって替わります。小学校6年生では午前8時30分頃に始まり、午前中4時限（1時限は45分）の授業があります。昼ご飯（給食かお弁当）の後2時限の授業があり、1日だいたい5～6時限です。授業は担任の先生が中心になって教えます。

◆給食（学校で用意する昼食） または弁当（家から持ってくる昼食）

大阪府内のほとんどの小学校では、給食（学校で用意する昼食）があります。給食では子どもたちが交代で順番に、自分たちでご飯を配ったり、後かたづけをしたりします。これは給食当番（給食係）といいます。学期のはじめや特別な行事があるときは、給食のない場合もあります。また、弁当（家から持ってくる昼食）が必要な場合もあります。その時には学校からお知らせがあります。宗教上の理由や、アレルギーなどで食べられないものがあるときは、担任の先生に相談してください。

学校給食の材料費は、保護者が払います。1ヶ月にだいたい3,500円から4,500円ぐらいします。

◆清掃時間

小学校ではお昼ご飯の後に掃除をするための時間があります。子どもたちが学校の教室、階段、廊下、トイレなどを清掃します。自分たちが勉強する場所を、自分たちできれいにしましょう。

◆下校

学校に来るときと同じように、通学路を通って家に帰ります。学校から帰る時間は学年や日によって違います。行事があるときなどは、また時間が変わります。時間が変わるときは学校から連絡があります。

◆服装

小学校の多くは自分の好きな服を着て行くことができますが、「制服」「標準服」という決められた服がある学校もあります。

「体育」の時間は、運動しやすい「体操服」に着替えます。体育館では、上靴とは別に体育館だけで使う靴が必要な学校があります。「給食当番」になって、給食を配るときは、エプロン・マスク・帽子を着用します。マスクは自

分のものを使います。

夏の「プール（水泳）」の時には、水着と水泳帽子が必要で自分で用意します。自分のものには、自分の名前を書いておきます。

くわしくは学校で聞いてください。

◆学級について

学級（クラス）には40人以内の子どもたちと担任の先生がいます。授業は担任の先生が中心になって教えますが、学年や学校によっては、図画工作・音楽・家庭などを別の先生が教えることもあります。他に何人かの先生で教える場合もあります。

※各教科の学習や始まりと終わりの学級（クラス）活動、色々な学校の行事は、学級ごとに行うことが多いので、わからないことや困ったことがあれば、すぐに担任の先生に相談してください

◆学習内容

学校ではこんな勉強をします。

小学校1・2年生

国語、算数、生活、音楽、図画工作、体育、特別の教科「道徳」

小学校3・4年生

国語、算数、社会、理科、音楽、図画工作、体育、特別の教科「道徳」、外国語活動

小学校5・6年生

国語、算数、社会、理科、音楽、図画工作、体育、家庭、特別の教科「道徳」、外国語活動

※他に特別活動（学級活動、児童会活動、クラブ活動、学校行事）、総合的な学習の時間があります。

特別活動とは、児童会活動のように、学校の生活をより良くするために子どもたちが行う自主的な活動を言います。

◆学習道具

学習に使う教科書は無料です。教科書以外に必要なものは基本的には家庭で用意してもらいます。

いくつかの教科では、自分だけが使う道具が必要なことがあります。

国語 → 毛筆、墨など

音楽 → 鍵盤ハーモニカ（ピアノ）、リコーダーなど

図画工作 → 水彩絵の具、クレヨン、クレパスなど

家庭 → 裁縫道具など

教科によっては、学校が指定するものを学校がまとめて全員分購入するために諸費を徴収する場合があります。

◆通訳について

まだ日本語を話すことが難しい保護者や子どもたちが、学校や担任の先生とうまく話ができるように、通訳を呼ぶことができる学校もあります。詳しくは学校の先生に聞いてください。

◆健康診断

【健康診断について】

日本の学校では、学校で必要に応じて健康診断を行っています。健康診断にはいろいろな種類があります。

- ・保健調査（いままでにかかった病気や、今健康かどうかを調べます）
- ・身長（背の高さ）・体重（からだの重さ）、内科検診（お腹の中の様子）、眼科検診（目が健康かどうか）、耳鼻科検診（耳と鼻が健康かどうか）、歯科検診（歯が健康かどうか）、視力検査（どれくらい見えるか）、聴力検査（音が聞こえるか）
- ・結核検診（ツベルクリン反応検査）必要な人に実施されます
- ・心臓検診（心電図検査）小学校1年生が全員受けます
- ・尿検査（おしっこの検査）

※他にも、水泳の授業の前、マラソンや登山などをする前、修学旅行などに行く前に検査を受けることがあります。

◆通知表

子どもの学校での学習の成果（成績）や学校生活の様々な活動の様子が書いてあります。終業式の日にもらい、保護者に見せてから、次の学期始め（始業式の日）に担任に渡します。

03 小学校ってどんなところ？（行事編） [TOP](#)

小学校の1年

学校は毎年4月に始まり、3月に終わります。1年は2つから3つの学期に分かれています。学校ではいろいろな行事を行います。その中には、保護者にも学校に来てもらうものや、特別にお金がかかるものもあります。くわしいことは学校からお知らせがあります。学校行事の名前や、内容などはあなたの住んでいる地域や学校、学年によっても違いますが、代表的なものを3学期制にあてはめて紹介します。

1学期（おおよそ4～7月）

●始業式

学期の始まりの日にある行事です。多くの場合、全学年が集まります。

●入学式

1年生に入学する子どもたちをお祝いする行事です。保護者も出席します。

●健康診断

からだの健康かどうかをお医者さんが診ます。

●身体測定

背の高さやからだの重さなどを測ります。

●家庭訪問

担任が子どもの家に行き、子どもの家庭での生活について保護者と話し合います。

●校外学習（遠足）

教室では勉強できないことを学校の外に出て、自然や歴史・文化に触れながら勉強します。

●授業参観

子どもたちが学校で毎日どのように生活をしているかを知るために、保護者が授業を観ます。

●懇談会

担任と保護者が、学期ごとに勉強や学校、家庭での生活の様子について話をします。

●学級（クラス）懇談会

学級（クラス）で担任と保護者が子どもたちのことについて話し合います。

●三者懇談（個人懇談会）

担任と保護者、子どもが3人（4人）で、学校や家庭での生活について話し合います。だいたい各学期の終わりにあります。

●水泳授業（プール）

多くの小学校にはプールがあり、6月後半から7月にかけて泳ぐ練習をする授業があります。

●終業式

学期の終わりの日にある行事です。多くの場合、全学年が集まります。

●夏休み（7月末～8月末）

約30日～40日間の長い休みです。休みの間に水泳や部活動（クラブ）のために学校に行く日もあります。

2学期（おおよそ9～12月）

●始業式

●運動会

かけっこ（徒競走）やリレー、ダンスなどをしたり、学級（クラス）の友だちの応援をしたりしながら、運動を楽しむ行事です。学校によっては保護者や家族も参加できるものもあります。たいていの小学校では運動会と呼ばれます。

●修学旅行

6年生になると、学年全員で泊まりの旅行をします。2学期に行くことが多いです。

●文化祭・学習発表会・学芸会

図画・工作、家庭科などで作ったものや、社会科、理科などで勉強したレポートなどを展示したり、楽器の演奏や合唱、演劇等の発表をしたり、それらを観たり聞いたりして楽しむ会です。たいてい保護者も見学できます。

●終業式

●冬休み（12月末～1月初め）

約2週間の休みです。

3学期（おおよそ1～3月）

●始業式

●卒業式

卒業を認められた人に卒業証書を渡し、祝う行事です。

●修了式

1年間の終わりの日にある行事です。多くの場合、全学年が集まります。

●春休み（3月末～4月初め）

修了式が終わると、春休みになります。この休みが終わるとひとつ上の学年に進み、4月から新しい学年で勉強することになります。

04 中学校ってどんなところ？（学校生活編） TOP

大阪の公立中学校では、次のような決まりがあります。学校ごとに違うこともありますので、あなたの通う学校の先生に聞いてください。

◆登校

1 通学路

安全に学校に行ったり帰ったりできるように、学校に行くときや帰るときに通る道が決められています。これを「通学路」と呼んでいますが、なるべく危なくない道を学校が決めていますので、その道を通るようにしましょう。

2 通学の仕方

一人か、近くに住む子どもと一緒に学校へ行く方法です。中学校ではほとんど個人登校になっています。

◆始業時刻（学校が始まる時間）

学校は午前8時25分から8時30分ぐらいに始まります。遅くとも10分くらい前に着くように学校に行きましょう。始業時刻までに学校に行かない場合は「遅刻」になります。遅刻するときや、病気などで休むときには、必ず学校に連絡をしてください。

◆学校にいる時間

授業の数や帰る時間は1年生から3年生までほとんど同じです。午前8時30分頃に始まり、午前中4時限（1時限は50分）の授業があります。昼ご飯の後2時限の授業があり、1日だいたい5～6時限です。授業は教科ごとに先生が替わって教えます。

◆給食（学校で用意する昼食）または 弁当（家から持ってくる昼食）

学校給食（学校で用意する昼食）があるかどうかは中学校によってちがいます。中学生全員が給食の対象となる場合と、申し込んだ人が対象となる場合もあります。学校給食がないときには、学校へ弁当を持って行ってください。弁当を持って行けない場合は、パンを持っていくなどしましょう。学校でパンを売っている学校もあります。学校給食のある学校の場合、子どもたちが交代で順番に、自分たちでご飯を配ったり、後かたづけをしたりします。これは給食当番（給食係）といいます。

学期のはじめや特別な行事があるときは、給食のない場合もあります。また、弁当（家から持ってくる昼食）が必要な場合もあります。その時には学校からお知らせがあります。

宗教上の理由や、アレルギーなどで食べられないものがあるときは、担任の先生に相談してください。

学校給食の材料費は、保護者が払います。1ヶ月にだいたい3,400円から4,600円ぐらいかかります。

大阪府内の多くの中学校では、給食がありません。給食のない学校の場合は、学校へ弁当などを持って行ってください。弁当は学校内で食べます（自宅へ食べに帰ったりはしません）。

◆清掃時間

中学校では学校から帰る前に掃除をするための時間があります。子どもたちが、学校の教室、階段、廊下、トイレなどを清掃します。自分たちが勉強する場所を、自分たちできれいにしましょう。

◆クラブ活動

放課後は、自分の得意な運動や文化的な活動を行うことができます。

◆下校

学校に来るときと同じように、通学路を通って家に帰ります。学校から帰る時間は学年や日によって違います。行事があるときなどは、また時間が変わります。時間が変わるときは学校から連絡があります。

◆服装

ほとんどの中学校は学校ごとに、「制服」「標準服」という決められた服（夏用・冬用）があり、それを着て登校します。

「体育」の時間は、運動しやすい「体操服」に着替えます。体育館では、上靴とは別に体育館だけで使う靴が必要な学校があります。体操服等も、多くの中学校で、学校ごとに決められています。夏の「プール（水泳）」の時には、水着と水泳帽子が必要で自分で用意します。自分のものには自分の名前を書いておきます。くわしくは学校で聞いてください。

◆学級について

学級（クラス）は40人以内で、担任の先生の他に副担任の先生がいることがあります。授業は教科ごとに担当する先生が違います。

※各教科の学習や始まりと終わりの学級（クラス）活動、色々な学校の行事は、学級ごとに行なうことが多いので、わからないことや困ったことがあればすぐに担任の先生に相談してください。

◆学習内容

国語、数学、社会、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭、外国語（英語）、特別の教科「道徳」があります。

※他に、特別活動（学級活動、生徒会活動、クラブ活動、学校行事）、総合的な学習の時間があります。

◆学習道具

学習に使う教科書は無料です。教科書以外に必要なものは、基本的には家庭で用意してもらいます。

いくつかの教科では、自分だけが使う道具が必要なことがあります。

国語 → 毛筆、墨など

技術・家庭 → 裁縫道具など

教材によっては、学校が指定するものを学校がまとめて全員分購入するために、諸費を徴収する場合があります。

◆通訳派遣について

まだ日本語を話すことが難しい保護者や子どもたちが、学校や担任の先生とうまく話ができるように、通訳を呼ぶことができる学校もあります。詳しくは学校の先生に聞いてください。

◆健康診断

【健康診断について】

日本の学校では、学校で必要に応じて健康診断を行なっています。健康診断はいろいろな種類があります。

- ・ 保健調査（今までにかかった病気や、今健康かどうかを調べます）
- ・ 身長（背の高さ）・体重（からだの重さ）、内科検診（お腹の中の様子）、眼科検診（目が健康かどうか）、耳鼻科検診（耳と鼻が健康かどうか）、歯科検診（歯が健康かどうか）、視力検査（どれくらい見えるか）、聴力検査（音が聞こえるか）
- ・ 結核検診（ツベルクリン反応検査）必要な人に実施されます
- ・ 心臓検診（心電図検査） 中学校1年生全員が検査を受けます
- ・ 尿検査（おしっこの検査）

※他にも、水泳の授業の前、マラソンや登山などをする前、修学旅行などに行く前に検査を受けることがあります。

◆定期テスト

中学校では、年間に5～6回の定期的なテスト（中間テスト・期末テスト）があります。教科によっては、学期に1回だけのもの、2回のもの、テストは全くしないで、日頃の授業への取り組みなどから判断する教科もあります。定期テストの期間は2～3日です。

定期テストの他に、宿題テストや実力テストを行う学校もあります。詳しいことは学校の先生に聞いてください。

◆通知表

子どもの学校での学習の成果（成績）や学校生活の様々な活動の様子が書いてあります。終業式の日にもらい、保護者に見せてから、次の学期始め（始業式の日）に担任に渡します。

05 中学校ってどんなところ？（行事編） [TOP](#)

中学校の1年

学校は毎年4月に始まり、3月に終わります。多くの学校では、1年は2つから3つの学期に分かれています。2つの学期にわかれている学校もあります。学校ではいろいろな行事を行います。その中には、保護者にも学校に来てもらうものや、特別にお金がかかるものもあります。くわしいことは学校からお知らせがあります。学校行事の名前や、内容などはあなたの住んでいる地域や学校、学年によっても異なりますが、代表的なものを3学期制にあてはめて紹介します。

1学期（おおよそ4～7月）

●始業式

学期の始まりの日にある行事です。多くの場合、全学年が集まります。

●入学式

1年生に入学する子どもたちをお祝いする行事です。保護者も出席します。

●健康診断

身体が健康かどうかをお医者さんが診ます。

●身体測定

背の高さやからだの重さなどを測ります。

●家庭訪問

担任が子どもの家に行き、子どもの家庭での生活について保護者と話し合います。

●校外学習（遠足）

教室では勉強できないことを学校の外に出て、自然や歴史・文化に触れながら勉強します。

●授業参観

子どもたちが学校で毎日どのように生活をしているかを知るために、保護者が授業を観ます。

●懇談会（個人懇談）

担任と保護者が、学期ごとに勉強や学校、家庭での生活の様子について話をします。

●学級（クラス）懇談会

学級（クラス）で担任と保護者が子どもたちのことについて話し合います。

●三者懇談（個人懇談会）

担任と保護者、子どもの3人（4人）で、学校や家庭での生活について話し合います。だいたい各学期の終わりにあります。

●修学旅行

中学校は3年生になると、学年全員で泊まりの旅行をします。1学期に行くことが多いです。

●水泳授業（プール）

多くの中学校にはプールがあり、6月後半から7月にかけて泳ぐ練習をする授業があります。

●終業式

学期の終わりの日にある行事です。多くの場合、全学年が集まります。

●夏休み（7月末～8月末）

約30日～40日間の長い休みです。休みの間に水泳や部活動（クラブ）のために学校に行く日もあります。

2学期（おおよそ9～12月）

- 始業式

- 体育大会（運動会）

短距離走やリレー、ダンスなどをしたり、学級（クラス）の友だちの応援をしたりしながら、運動を楽しむ行事です。学校によっては保護者や家族も参加できるものもあります。たいていの中学校では体育大会と呼びます。

- 文化祭・学習発表会・学芸会

美術や技術・家庭科などで作ったものや、社会科、理科など勉強したレポートなどを展示したり、楽器の演奏や合唱、演劇等の発表をしたり、それらを観たり聞いたりして楽しむ会です。たいてい保護者も見学できます。

- 終業式

- 冬休み（12月末～1月初め）

約2週間の休みです。

3学期（おおよそ1～3月）

- 始業式

- 卒業式

卒業を認められた人に卒業証書を渡し、祝う行事です。

- 修了式

1年間の終わりの日にある行事です。多くの場合、全学年が集まります。

- 春休み（3月末～4月初め）

修了式が終わると、春休みになります。この休みが終わるとひとつ上の学年に進み、4月から新しい学年で勉強することになります。

06 高校ってどんなところ？ [TOP](#)

高校の学校生活

大阪の公立高校では、次のような決まりがあります。学校ごとに違うこともありますので、あなたの通う学校の先生に聞いてください。

◆学年

高校は学年制と単位制の2種類があります。学年制の高校では、学年ごとに勉強する科目が決められています（一部自分で選べる科目もあります）。欠席や欠課（その授業を休むこと）が多かったり、課題を提出しなかったり、試験の成績が悪いと次の学年へ進級することができません（「原級留置」といいます）。原級留置になると、もう1年間その学年の勉強をやりなおさなければなりません。単位制の学校には、学年はありません。原級留置の制度もあります。卒業するのに必要な科目数が決められていて、その科目に合格すれば卒業できます。

◆単位

各科目の1週間あたりの授業時間数を単位と呼びます。例えば、数学を1週間に4時間勉強するときは「4単位」といいます。ほとんどの学校では、1年間勉強しテスト等で一定の得点をとれば、その科目の修得が認められます。

◆始業時刻（学校が始まる時間）

学校は午前8時25分から8時30分ぐらいに始まります。

◆遅刻

始業時刻や各授業が始まるまでに学校に来ない場合は「遅刻」になります。遅刻が多いと欠席となることもあり、単位が取れなくなることもあります。遅刻するときや、病気などで休むときには、必ず学校に連絡をしてください。

◆学校にいる時間

高校は午前8時30分頃に始まり、午前中4時限（1時限は50分）の授業があります。昼ご飯（お弁当）の後、午後2～3時限の授業があります。1日だいたい6～7時限です。授業は教科ごとに先生が替わって教えます。

◆弁当（家から持ってくる昼食）

大阪府内の高校では、学校給食（学校で用意する昼食）がありません。学校へ弁当を持って行くか、パンを買って持っていくなどしましょう。食堂のある学校もあります。

◆清掃時間

高校では学校から帰る前に掃除をするための時間があります。生徒は、学校の教室、階段、廊下、トイレなどを清掃します。自分たちが勉強する場所を、自分たちできれいにしましょう。

◆部活動

放課後は、自分の得意な運動や文化的な活動を行うことができます。

◆服装

ほとんどの高校は学校ごとに、「制服」「標準服」という決められた服（夏用・冬用）があり、それを着て登校します。

「体育」の時間は、運動しやすい「体操服」に着替えます。体育館では、上靴とは別に体育館だけで使う靴が必要な学校があります。体操服等も、多くの高校で、学校ごとに決められています。

夏の「プール（水泳）」の時には、水着と水泳帽子が必要で自分で用意します。自分のものには、自分の名前を書いておきます。くわしくは学校で聞いてください。

◆学級について

学級（クラス）は40人以内で、担任の先生の他に副担任の先生がいることがあります。授業は教科ごとに担当する先生が違います。

※ 各教科の学習や、一日の始まりと終わりに行なう学級（クラス）活動、色々な学校の行事は、学級ごとに行なうことが多いので、わからないことや困ったことがあれば、すぐに担任の先生に相談してください。

◆学習内容

高校では国語（現代文、古典など）、社会（地理、歴史など）公民（現代社会など）、数学、理科（物理、生物、化学など）、保健体育、芸術（美術、書道、音楽など）、外国語などを勉強します。専門学科のある学校では、それぞれの専門的な勉強もします。

※ 他に道徳、特別活動（学級活動、生徒会活動、学校行事）があります。

◆学習道具

学習に使うものは教科書を含め全て有料です。

芸術など、いくつかの科目では、自分だけが使う道具が必要なことがあります。

◆通訳派遣について

まだ日本語が難しい保護者や生徒たちが、学校や担任の先生とうまく話ができるように、通訳を学校に呼ぶことができます。詳しくは学校の先生に聞いてください。

◆健康診断

<健康診断について>

日本の学校では、学校で必要に応じて健康診断を行なっています。健康診断はいろいろな種類があります。

- ・保健調査（今までにかかった病気や、今健康かどうかを調べます）
- ・身長（背の高さ）・体重（からだの重さ）、内科検診（お腹の中の様子）、眼科検診（目が健康かどうか）、耳鼻科検診（耳と鼻が健康かどうか）、歯科検診（歯が健康かどうか）、視力検査（どれくらい見えるか）、聴力検査（音が聞こえるか）
- ・結核検診（エックス線撮影） 高校1年生が全員受けます。
- ・心臓検診（心電図検査） 高校1年生が全員受けます。
- ・尿検査（おしっこの検査）

※他にも、水泳の授業の前、マラソンや登山などをする前、修学旅行などに行く前に検査を受けることがあります。

◆定期テスト

高校では、年間に5～6回の定期的なテスト（中間テスト・期末テスト）があります。教科によっては、学期に1回だけのもの、2回のもの、テストは全くしないで、日頃の授業への取組みなどから判断する教科もあります。定期テストの期間は3～5日です。定期テストの他に、宿題テストや実力テストを行う学校もあります。詳しいことは学校の先生に聞いてください。

◆通知表

生徒の学校での学習の成果（成績）や学校生活の様々な活動の様子が書いてあります。終業式の日にもらい、保護者に見せてから、次の学期始め（始業式の日）に担任に渡します。

高校ってどんなところ？

学校は毎年4月に始まり、3月に終わります。学年制と単位制の2種類があり、学年制の高校では1年が3つの学期、または、前期、後期の2つに分かれています。学校ではいろいろな行事を行ないます。その中には、保護者にも学校に来てもらうものや、特別にお金がかかるものもあります。くわしいことは学校からお知らせがあります。学校

行事の名前や、内容などは学校、学年によっても異なりますが、代表的なものを3学期制にあてはめて紹介します。

1学期（おおよそ4～7月）

●始業式

学期の始まりの日にある行事です。多くの場合、全学年が集まります。

●入学式

1年生に入学する生徒たちをお祝いする行事です。保護者も出席します。

●健康診断

身体が健康かどうかをお医者さんが診ます。

●身体測定

背の高さやからだの重さなどを測ります。

●校外学習（遠足）

教室では勉強できないことを学校の外に出て、自然や歴史・文化に触れながら勉強します。

●三者懇談（個人懇談会）

担任と保護者、生徒が3人（4人）で、学校や家庭での生活について話し合います。

●水泳授業（プール）

多くの高校にはプールがあり、6月後半から7月にかけて泳ぐ練習をする授業があります。

●終業式

学期の終わりの日にある行事です。多くの場合、全学年が集まります。

●夏休み（7月末～8月末）

約30日～40日間の長い休みです。

休みの間に水泳や部活動（クラブ）のために学校に行く日もあります。

2学期（おおよそ9～12月）

●始業式

●体育大会

短距離走や長距離走、リレー、ダンスなどをしたり、学級（クラス）の友だちの応援をしたりしながら、運動を楽しむ行事です。学校によっては保護者や家族も参加できるものもあります。

●文化祭・学習発表会

クラス単位で楽器の演奏や合唱、演劇等の発表をしたり、それらを観たり聞いたりして楽しむ会です。

たいてい保護者も見学できます。

●終業式

●冬休み（12月末～1月初め）

約2週間の休みです。

3学期（おおよそ1～3月）

●始業式

●修学旅行

公立高校では2年生になると、学年全員で泊まりの旅行をします。

2学期か3学期に行くことが多いです。

●卒業式

卒業を認められた人（必要な単位*を修得した人）に卒業証書を渡し、祝う行事です。

※詳しくは高校の種類のページを見てください。

●修了式

1年間の終わりの日にある行事です。多くの場合、全学年が集まります。

●春休み（3月末～4月初め）

修了式が終わると、春休みになります。

07 高校入試制度 [TOP](#)

●日本では、中学校を卒業すると90%以上の人が高等学校に進学しています。

高校や専門学校を受験したい人は、計画を立てて準備していくといいです。

- ・ 早めに志望校（行きたい学校）を決めておく

→ 入学試験の半年前くらいまでに行きたい学校を決めておいた方がいいです。

色々な情報は、「多言語進路ガイダンス」に行くとわかります。個別相談も受けることができます。

- ・ 学校見学に行く

→ 行きたい学校を決める前に見学に行きましょう。多くの高校には、体験入学といって、その学校に行って教室や体育館などを見学したり、授業を体験したりすることができます。またその時に通訳の人と一緒にいくこともできる場合もありますので、担任の先生に相談してください。

- ・ 勉強をがんばる。

→ 受験の科目はたくさんあります。よく調べて計画的に勉強しましょう。勉強の仕方がわからないときは、中学校の先生に相談してみてください。

- ・ 中学校の先生や保護者とよく相談する

→ 受験する学校は自分で決めますが、中学校の先生や保護者に相談すると、色々アドバイスがもらえます。また、公立高校を受験するときの「配慮事項」などは、中学校から連絡しないと受けることができません。

- ・ 行きたい学校に願書を出す

→ 中学校の先生と相談して、願書（入学志願書）を書き、決められた期間に行きたい学校へ提出します。

- ・ 受験する

受験日に願書を提出した学校へ行き、入試（入学者選抜）を受けます。

08 学校で使ういろいろなもの・道具を紹介 TOP

| | |
|------------------|---|
| 習字道具 | 国語や書道（毛筆）の時間に使います。筆を使って字を書く練習をします。 |
| 定規（cm） | 算数や数学の時間に使います。長さを測ります。 |
| 三角定規 | 算数や数学の時間に使います。 |
| コンパス | 算数や数学、美術などで円を描くときに使います。 |
| 分度器 | 算数や数学の時間に使います。角度を測ります。 |
| ハーモニカ | 主に小学校低学年の音楽の時間に使います。 |
| カスタネット | 主に小学校低学年の音楽の時間に使います。 |
| 鍵盤ハーモニカ | 主に小学校低学年の音楽の時間に使います。 |
| リコーダー | 音楽の時間に使います。 |
| お道具箱 | 小学校の時に、はさみやのりなどを入れておく個人用の箱の事です。 |
| はさみ | 図画工作の時間などに使います。 |
| のり | 図画工作の時間などに使います。 |
| セロテープ | 図画工作の時間などに使います。 |
| クレパス | 図画工作の時間などに使います。 |
| 色鉛筆 | 図画工作の時間などに使います。 |
| 水彩画の道具セット | 図画工作の時間などに使います。 |
| 彫刻刀 | 図画工作・美術の時間などに使います。 |
| 裁縫道具 | 家庭科の時間に使います。針や糸、裁縫用はさみなどです。 |
| なわとび | 主に小学校の体育の時間に使います。 |
| 制服（標準服） 夏用・冬用 | 学校で決められた服の事です。制服（標準服）は、ある学校とない学校があります。 |
| 上履き（上靴） | 学校の中だけではなく靴です。一週間に一回程度持って帰って洗うので、靴を入れる上履き入れ（袋）も必要です。 |
| かばん・補助かばん | 小学校では、ランドセルという形のかばんを使う学校があります。 中学校や高校では通学に使うかばんが決まっていることもあります。 |
| 体操服 夏用・冬用 | 体育の授業のときに着替える運動しやすい服です。学校で形が決まっていることが多いです。 |
| 体育館シューズ | 体育館に入るときに履き替える靴です。 |
| 水着・水泳帽 | 毎年夏には水泳の授業があり、その時に着替えます。水着と水泳帽の形は学校で決まっています。 |
| バスタオル | 体育の水泳の時に使います。 |

| | |
|-------------|--|
| 水泳バッグ | 濡れた水着やタオルを入れるためのビニール製の手提げ袋です。 |
| ナプキン | 小学校などの給食のときに使います。大きくて厚いハンカチのようなもので、個人の食器を並べるときに使います。 |
| 水筒 | 夏の暑い時期や遠足に行く時に持っていきます。中にはお茶を入れます（ジュースや砂糖の入ったお茶は持っていきません）。 |
| 箸（はし） | 給食やお弁当を食べるときに使います。 |
| エプロン・帽子・マスク | 小学校での給食のときや家庭科に使います。給食では交替で、みんなの分を配りますが、その時にかかります。また、中・高校の家庭科で料理をする時に使います。 |
| 歯ブラシ・コップ | 給食など昼ご飯を食べた後、みんなで一緒に歯を磨くときに使います。 主に小学校で必要です。 |

09 外国人学校のリスト TOP

各種学校

| 校名 | 住所 | 電話 |
|--|------------------------------|--------------|
| 大阪中華学校 | 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東 1-8-13 | 06-6649-6849 |
| 大阪朝鮮高級学校 | 〒578-0984 東大阪市菱江 2-18-26 | 072-963-3481 |
| 中大阪朝鮮初・中級学校 | 〒537-0021 大阪市東成区東中本 3-17-6 | 06-6981-8981 |
| 東大阪朝鮮中級学校 | 〒544-0012 大阪市生野区巽西 3-16-4 | 06-6757-0991 |
| 北大阪朝鮮初・中級学校 | 〒533-0015 大阪市東淀川区大隅 1-5-19 | 06-6328-6794 |
| 南大阪朝鮮初級学校 | 〒559-0011 大阪市住之江区北加賀屋 1-11-1 | 06-6685-6505 |
| 東大阪朝鮮初級学校 | 〒577-0845 東大阪市寺前町 2-4-22 | 06-6728-4202 |
| 大阪朝鮮第四初級学校 | 〒544-0034 大阪市生野区桃谷 4-9-22 | 06-6712-8833 |
| 生野朝鮮初級学校 | 〒544-0012 大阪市生野区巽西 3-14-16 | 06-6758-0848 |
| 城北朝鮮初級学校 | 〒535-0022 大阪市旭区新森 6-8-4 | 06-6951-3221 |
| 大阪福島朝鮮初級学校 | 〒555-0033 大阪市西淀川区姫島 6-2-3 | 06-6473-8487 |
| 関西学院大阪インターナショナルスクール http://www.senri.ed.jp/ | 〒562-0032 箕面市小野原西 4-4-16 | 072-727-5050 |
| 大阪YMCAインターナショナルスクール http://www.oyis.org | 〒531-0071 大阪市北区中津 6-7-34 | 06-6345-1661 |
| コリア国際学園 http://www.kis-korea.org | 〒567-0057 茨木市豊川 2-13-35 | 072-643-4200 |

外国人の在籍数が多い私立学校(学校教育法第1条校)

| 校名 | 住所 | 電話 |
|---|-------------------------------|--------------|
| 金剛学園小学校・中学校・高等学校 http://www.kongogakuen.ed.jp/ | 〒559-0034 大阪市住之江区南港北 2丁目 6-10 | 06-4703-1780 |
| 白頭学院 建国幼・小・中・高等学校 http://www.keonguk.ac.jp/ | 〒558-0032 大阪市住吉区遠里小野 2-3-13 | 06-6691-1231 |

日本語の勉強

10 学校・地域の日本語教室 [TOP](#)

小学校や中学校では、日本語を勉強したい子どもたちを対象にした日本語教室を開いている地域があります。いろいろな教室がありますが、小学校や中学校の中にあるものが多く、国語や社会などある程度の日本語がわからないと難しい授業の時に、同級生とは別の教室（あるいは、別の学校）にその時間だけ行って、日本語の勉強をします。

また、日本語教室がない地域でも、国語などの授業は別の教室で他の先生が、ゆっくりわかりやすいように教えてくれたり、放課後や休み時間に教えてくれたりすることもあります。

ただ、学校の日本語教室は、地域（学校）によって勉強する内容や回数などが違うので、まず学校の先生に相談してみてください。

高校には日本語教室は基本的にありません。

地域の日本語教室

大阪府内の各地域では、国際交流協会などの主催により日本語教室などで日本語の勉強ができる場所があります。

識字教室については、詳しくはこちらをみてください



大阪の識字学級・日本語読み書き教室・日本語教室などの学級情報

<http://www.call-jsl.jp/>

11 仕事を紹介してくれるところ（ハローワーク一覧） [TOP](#)

仕事をしたいという人に仕事を紹介するところです。大阪府には、以下の職業安定所があります。

| 名称 | 電話番号 | 郵便番号 | 住所 |
|-------------------------------|--------------|----------|------------------------------------|
| ハローワーク大阪東 | 06-6942-4771 | 540-0011 | 大阪市 中央区 農人橋 2-1-36 ピップビル1F～3F |
| ハローワーク梅田 | 06-6344-8609 | 530-0001 | 大阪市 北区 梅田 1-2-2 大阪駅前第2ビル16階 |
| ハローワーク大阪西 | 06-6582-5271 | 552-0011 | 大阪市 港区 南市岡 1-2-34 |
| ハローワーク阿倍野 | 06-4399-6007 | 545-0004 | 大阪市 阿倍野区 文の里 1-4-2 |
| ハローワーク阿倍野職業紹介 コーナー（ルシアス庁舎） | 06-6631-1675 | 545-0052 | 大阪市 阿倍野区 阿倍野筋 1-5-1 あべのルシアスビル8階 |
| ハローワーク淀川 | 06-6302-4771 | 532-0024 | 大阪市 淀川区 十三本町 3-4-11 |
| ハローワーク布施 | 06-6782-4221 | 577-0056 | 東大阪市 長堂 1-8-37 イオン布施駅前店4階 |
| ハローワーク堺 | 072-238-8301 | 590-0078 | 堺市 堺区 南瓦町 2-29 堺地方合同庁舎1～3階 |
| ハローワーク堺 堺東駅前庁舎 | 072-340-0944 | 590-0028 | 堺市 堺区 三国ヶ丘 御幸通 59 高島屋堺店9階 |
| ハローワーク岸和田 | 072-431-5541 | 596-0826 | 岸和田市 作才町 1264 |
| ハローワーク池田 | 072-751-2595 | 563-0058 | 池田市 栄本町 12-9 |
| ハローワーク泉大津 | 0725-32-5181 | 595-0025 | 泉大津市 旭町 22-45 テクスピア大阪2F |
| ハローワーク藤井寺 | 072-955-2570 | 583-0027 | 藤井寺市岡 2-10-18 DH 藤井寺駅前ビル3F |
| ハローワーク枚方 | 072-841-3363 | 573-0031 | 枚方市 岡本町 7-1 ビオルネ・イオン枚方店6階 |
| ハローワーク泉佐野 | 072-463-0565 | 598-0007 | 泉佐野市 上町 2-1-20 |
| ハローワーク茨木 | 072-623-2551 | 567-0885 | 茨木市 東中条町 1-12 |
| ハローワーク河内長野 | 0721-53-3081 | 586-0025 | 河内長野市 昭栄町 7-2 |
| ハローワーク門真 | 06-6906-6831 | 571-0045 | 門真市 殿島町 6-4 守口門真商工会館2階 |
| ハローワークプラザ千里 | 06-6833-7811 | 560-0082 | 豊中市 新千里東町 1-4-1（阪急千里中央ビル10階） |
| ハローワークプラザ泉北 | 072-291-0606 | 590-0115 | 堺市 南区 茶山台 1-2-3 |

12 仕事をするための専門的な知識や技術を教える学校（働くための技術を身につける） [TOP](#)

普通科などの高校で勉強する以外に、専門的な知識や技能を身につけるための学校があります。

◆高等職業技術専門校

1～2年間の短い期間で色々な職業訓練を行ない、専門的な知識や技能を身につけることができる施設です。これは職業安定所（ハローワーク）を通して申し込みます。

大阪府内には6校（うち、大阪障害者職業能力開発校1校）あります

大阪府立南大阪高等職業技術専門校 0725-53-3005

大阪府立北大阪高等職業技術専門校 072-808-2151

大阪府立芦原高等職業技術専門校 06-6561-5383

大阪府立東大阪高等職業技術専門校 072-964-8836

大阪府立夕陽丘高等職業技術専門校（一時閉校中）

大阪障害者職業能力開発校 072-296-8311

○応募入校手続き

・ 願書受付期間

高等職業技術専門校：1月～3月中旬

大阪障害者職業能力開発校：募集対象者によって違います。

・ 選考テスト

高等職業技術専門校：2月中旬

大阪障害者職業能力開発校：募集対象者や科目によって違います。

※詳しくは、担任の先生か進路の担当の先生に相談してください。

◆ 高等専門学校

より詳しく専門の勉強をして、職業に必要な能力を育成することを目的にした学校です。工業に関する専門的な勉強をします。5年間で卒業した後は、専門技術者として活躍できるほか、大学への編入学もできます。

大阪府には「大阪府立大学工業高等専門学校」があり、5年制です。

◆各種学校・専修学校

○ 各種学校

短い期間に、社会で活躍するために必要な技術や資格を修得できる教育機関で、たいてい1年程度勉強します。

具体的には：美容・理容関連校、調理師学校など

○ 専修学校

中学校を卒業した人が入学し、専門的な授業以外に高校の授業を受ける高等課程を設置している学校もあります。技能連携制度を採用し、高校と連携して高校卒業の資格が得られる学校もあります。

具体的には：コンピューター関連専修学校、理容・美容関連専修学校、家政専修学校、外国語関連専修学校、自動車整備関連専修学校など

